

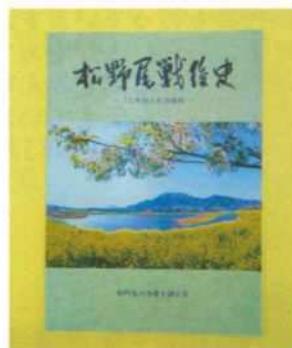
いろはの里会報

第42号

令和4年3月25日発行

松野尾地域コミュニティ協議会

今昔ふれあい事業の集大成 「松野尾近代史～明治維新から昭和終戦まで80年のあゆみ～」完成



平成27年発刊
松野尾戦後史

「松野尾近代史」の発刊に寄せて

松野尾の今昔を語る会 事務局 河村 一平

平成27年(2015年)7月の「松野尾戦後史」の発刊から、それはど時を待たずに次なる「遡(さかのぼ)り松野尾史」の時代ターゲットは、明治維新から昭和終戦までの約80年間の松野尾地域の出来事を掘り起こして松野尾史をまとめ上げるという方向に定められました。

現時点から数えると、実に150年以上前からの松野尾地域の有り様を捉えていく歴史研究になるため、ベースになる資料は限られるし、当然ながらその時代の肌感を持つ人は少ない中での年次記事収集でしたので、まるで薄暗がりの中での隧道掘作業のような感がありました。1ヶ月に2回語る会全体会と編纂委員会議の2本立てで約7年間、トータルでおよそ170回の話し合いと記事研究を重ねることになりました。

そんな中、自然減で会員が少なくなった頃、語る会に3名の女性が加わってくれて、女性目線で知を発揮してもらったのは有難いことでした。また、参考資料として「巻町史」以外に松野尾には「遺沢孔長」「松野尾村誌」「松小百年誌」「スパイクの跡」「松野尾村勢概観」「松野尾村文書目録」「飯田素州先生による松野尾に見る俳諧講演」等々の貴重な文献があり、近代史の年次記事、記事補足の囲み記事、各時代のコラムの資料として大いに活用させてもらいました。

記事内容には語る会会員の手になるものがあったり、コラムで取り上げた「大人物の実家」の当主が正に現会員の家だったりして、記事とともに資料提供も協力してもらいました。

コロナ禍対策のまん延防止等重点措置が解かれた3月上旬、『松野尾近代史～明治維新から昭和終戦まで80年のあゆみ～』は最終的な校正を終えて製本に移り、ついに「松野尾戦後史」に勝るとも劣らない『松野尾近代史』が出来上がりました。記事内容については時代の多くなった分充実したこと、装丁については各時代の年次記事の前2ページにグラビアと年次項目表を 山賀誠 会長より作成してもらい記事検索が容易に出来るようになりました。

兎にも角にも発刊というところまで来ました。嬉しいことに、3月中には松野尾地域の全家庭に配布ができると思います。漢字などで読みにくいところもありますが、松野尾の基盤産業である農業や副業関係の記事や推移、偉大な先人達の生き方・考え方、スポーツや俳諧で活躍した家の人の名前や実績、各地域の出来事や諸団体の活動ぶりなど懐かしくも楽しく読んでいただければ幸いに思います。

歴史は未来を語るものです。これから松野尾地域も、心豊かでいつまでも住みよい所として発展していくことを祈念いたします。

《コミュニティ協議会の活動は、新潟市の補助金を受けて実施しています。》

地域の宝を次の世代につなげる

上堰潟公園を育てる会 会長 斎藤一雄さん

西蒲区の上堰潟は、昭和30～50年代の用排水路整備によって水の出入りがなくなり、一時は荒れ地になっていました。平成11年に公園として潟が再整備されたことをきっかけに、月1回の周辺の草取りや田舟乗船体験イベントなどの活動を続けています。

また、松野尾小学校の子どもたちに潟の自然や歴史を教える出前授業も行っています。最近は地元の人でも潟の成り立ちを知らない人が増えているように感じます。貴重な地域資源である潟をみんなが誇りに思えるよう、これからもその魅力を伝えていきたいと考えています。

(2022年1月3日市報にいがた)



「おいでよ 松野尾」完成

こちらのパンフレットは2022年1月にできました。新潟市トビラプロジェクト松野尾チームの大学生3人が実際に松野尾に来て、地域の方々に取材をしました。上堰潟をはじめ、松野尾の歴史、コミ協役員の思いや笹祝酒造・Taibow!coffee & gelat soft(タイボーコーヒー アンド ジェラートソフト)が載っています。松野尾・上堰潟の魅力を紹介しています。このパンフレットはコミセンや上堰潟公園休憩所にもあります。

洪水調整堰
大雨により川の水が増えると堰が倒れて、潟に流れ込みますのでご注意ください。

西山線（巻2-529号線）



上堰潟公園には1100本を超えるサクラを含む落葉広葉樹、42本の常緑広葉樹、4本の針葉樹が植樹されています。常緑広葉樹と針葉樹の位置は本ガイドブックの作成にあたって確認したものでです。

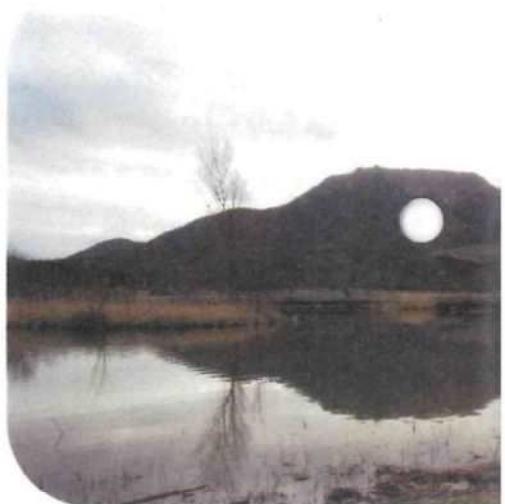


松野尾1番地

上

最近、上堰潟公園へ行きましたか？ いつで松野尾1番地の上堰潟、地域の宝 上堰潟をもついたいとう思いで今回の「いろはの里会報」

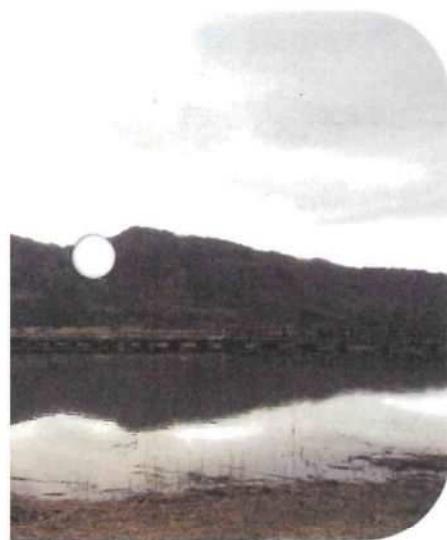
今年1月3日の「市報にいがた」に斎藤一雄さんいました。また、斎藤さんが制作に協力した「上その他に「おいでよ 松野尾」というパンフレットました。上堰潟の魅力を再認識し、地域に誇り



堰潟公園

行けると思ってご無沙汰していませんか？
松野尾地域のみなさんに関心を持ってもら
は上堰潟を取り上げてみました。

（松山）の上堰潟に対する思いが掲載され
「上堰潟ガイドブック」が3月に完成しました。
トが大学生が中心となって企画・発行され
持ち、地域を愛していきたいと思います。



※芝生広場は、上流河川が増
水したときには、洪水調整
のため、一時水没します。



「上堰潟ガイドブック」完成

上堰潟公園を育てる会が協力し、新潟市・新潟市里潟研究ネットワーク会議が制作した「上堰潟ガイドブック」が、この3月に完成しました。

内容は公園案内、周辺の地形、上堰潟の今昔、暮らす生き物、周辺の史跡など幅広く掲載されています。
これを読めば、上堰潟の博士になれます。

このガイドブックは部数が限られており、みなさんにお配りできませんが、コミセンのギャラリーには自由にご覧いただけます。どうぞ、ご利用ください。



ガイドブック掲載記事の中から、
松野尾小学校の取り組みについて
紹介します。

松野尾小学校の取り組み

松野尾小学校 鈴木 綾子 先生

上堰潟公園は、学校にとって豊かな体験や学びの場です。低学年では生活科の学習で、花見やどんぐり拾い、雪遊びなど季節を味わう場として活用しています。遊具を使って体を思いっきり動かす場にもなっています。その体験を活かし、3年生では「上堰潟博士になろう」という学習を行います。低学年での体験を掘り起こしながら、「誰がつくったのか」「いつできたのか」など、子どもたちは疑問を見つけます。それが「見に行こう」「教えてもらおう」「やってみよう」など、次への興味意欲へと広がります。

今年も実際に、上堰潟を育てる会、松野尾コミュニティ協議会、西蒲区産業観光課などたくさんの方から、公園の施設や植物の様子を教えてもらったり、田舟やわらアートなど上堰潟ならではの体験をさせてもらったりして、その方たちの地域への思いを伝えていただきました。子どもたちはその思いを受け止め、「伝えたい」とさらに学習を進めています。

上堰潟は、子どもたちにとっての宝です。

上堰潟公園の概要

所在地：新潟市西蒲区松野尾1番地
公園面積：26.3ha

上堰潟は角田山から流れてくる水を用いて、昔は農業用の灌漑(かんがい)用水源として、また、降雨時の調整池として利用されていました。その後、治水対策と自然保護を目的に1998年度に公園として整備されました。

現在は芝生の多目的広場や遊歩道、木道、ローラー滑り台、バーベキュー施設などが整備されています。桜や菜の花、ひまわり、コスモスなど四季折々の花が楽しめる公園です。秋には「わらアート」が展示されます。

松野尾地域活動助成金 交付先決定

いのちの里会報40号で「さらなる松野尾地域の活性化をめざして！～活動助成金交付～」の記事を掲載しました。助成金制度の見直しを行い、公平性をも鑑み広く地域住民の活動を応援するために助成金交付希望団体を公募しました。20団体からの申請がありました。

地域への社会的、福祉向上への貢献度、地域の活性化に寄与しているもの、世代間交流のある活動、また将来的に活動を拡げてもらいたい団体等を選考基準の柱として、13団体を選定しました。

松野尾地域老人会	30,000円	松野尾楽友福祉会	5,000円
セーフティスタッフ	20,000円	かわちゃん広場	5,000円
福扇会	10,000円	新月茶の会	5,000円
スイカの名産地	10,000円	はじめてのヨガ	5,000円
松野尾卓球クラブ	10,000円	松野尾クラブ	5,000円
松山神楽保存会	10,000円	ピンポン倶楽部	5,000円
松山子ども会	10,000円		
		合計金額	130,000円

今回は新たな試みであるため選考基準など様々な意見がでましたが、選考された13団体については、活動内容に変更がなければ2年間継続して助成したいと考えています。また、新たに申請したい団体は随時受け付けたい思います。

松野尾地域の世代間交流を含んだ活性化および福祉の向上に、貢献してくれることを期待します。



松野尾卓球クラブ
火曜午後1時～コミセンで活動



セーフティスタッフ
小学生登校時の見守り



地域の茶の間「楽友会」
木曜午前10時～12時コミセンで活動

書き初め展 〈にぎわい事業〉

毎年恒例の書き初め展が1月15日(土)からコミセンギャラリーで展示されました。松野尾小学校6年生19名の力強い「初春の光」の書き初めと一般の方の作品が展示されました。残念なことに1月21日(金)からまん延防止等重点措置が適用されコミセンが臨時休館となりました。実質5日間しかご覧頂くことができませんでした。



これから予定

4月10日(日) 角田山マラソン
4月17日(日) しだれ桜花見フェス &
ザリガニ釣り大会
会場：ほたるの里公園

5月20日(金) 小学生上堰潟田舟乗船体験
※うた声のひろばの日程は未定です。
※健康づくり教室は取り止めました。